

**2016年7月2日(土)～10月10日(月・祝)**  
**企画展「The NINJA -忍者ってナンジャ!?!-」**  
**展示内容のお知らせ**

にっぽんかがくみらいかん  
 日本科学未来館(略称: 未来館、館長: 毛利衛)で2016年7月2日(土)～10月10日(月・祝)に開催する企画展「The NINJA -忍者ってナンジャ!?!-」の展示内容をお知らせします。

映画やアニメなど世界中で愛されている「忍者」。その実態を今に伝える資料は決して豊富ではなく、いまだ謎に満ちています。

本展は、最新の史料研究や科学的アプローチによって、“真実の忍者”の姿を明らかにし、現代でも活かすことのできる忍者の知識や知恵を楽しく学ぶ企画展です。貴重な忍術書や忍者道具などを展示する「忍者研究室」にはじまり、「心・技・体」の3つの修行ステージでは実際に体を動かして忍者修行を体験することができます。

知識と体験の両面で忍者について学ぶ本展。親子で楽しみながら、忍者の多種多様な知識や知恵に触れることで、これからの時代をたくましく生き抜く力を身につける機会になるでしょう。



■ 概 要 ■

- タイトル 企画展「The NINJA -忍者ってナンジャ!?!-」
- 会 期 2016年7月2日(土)～10月10日(月・祝)
- 開催時間 10:00～17:00 (入場券の購入および会場への入場は閉館時間の30分前まで)
- 会 場 日本科学未来館 1階 企画展示ゾーン
- 休 館 日 7月5日、12日、9月6日、13日、20日、27日、10月4日 (全て火曜日)
- 入 場 料 大人(19歳以上)1600円、中人(小学生～18歳以下) 1000円、小人(3歳～小学生未満)500円  
※土曜日のみ中人900円
- 主 催 日本科学未来館、朝日新聞社、フジテレビジョン
- 特別協力 三重大学
- 公 認 日本忍者協議会
- 協 力 伊賀上野観光協会、尼子事務所、NINJA JAPAN
- 後 援 外務省、文部科学省、経済産業省、観光庁、りんかい線
- 公 式 サ イ ト <http://ninjaten.com>

一般からのお問い合わせ先 日本科学未来館 〒135-0064 東京都江東区青海2-3-6 TEL: 03-3570-9151 / FAX: 03-3570-9150 URL: <a href="http://www.miraikanjst.go.jp/">http://www.miraikanjst.go.jp/</a>	企画展「The NINJA」に関する取材・掲載について 「The NINJA」プロモーション事務局(モードツー・コンパス内) 担当: 加治野・日下部 TEL: 03-6893-8075 / FAX: 03-6893-8077 E-mail: <a href="mailto:ninja@m2-compass.jp">ninja@m2-compass.jp</a>
---	---

## [展示構成]

### ●忍者研究室

漫画、アニメ、映画、小説などさまざまなメディアで展開する忍者の姿を紹介するとともに、江戸時代の忍術書「万川集海(まんせんしゅうかい)」(写真＝伊賀流忍者博物館蔵)などの史料や忍者年表を手掛かりに、“真実の忍者”の姿に迫ります。

#### 【主な展示物】

漫画、小説など……「サスケ」、「服部半蔵」など約 500 点  
史料……「正忍記」、「万川集海」など 12 点



忍術書「万川集海」

### ●心技体 ー3つの修行体験

#### ＜その1 体をきたえよ＞

現代の古武術に伝わる「抜き」動作など、忍者の基本的な体の動かし方を学びます。ここでは、忍者の歩き方や走り方の修行体験をはじめ、3メートル先の的をねらう手裏剣打ち、さらには視覚や聴覚、嗅覚、触覚などの感覚をきたえる修業を体験できます。また、スポーツ科学、脳科学の観点から、これらの修業を科学的にも紹介します。

#### 【主な修行体験】

「忍び足」で歩く、なんば歩き、跳躍力をきたえる  
手裏剣を打つ、五感をきたえる



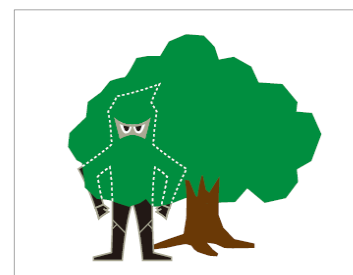
体験のイメージ(その1 体をきたえよ)

#### ＜その2 技をきわめよ＞

忍者は任務をこなすためにさまざまな技や知識を持ち、道具や武器、薬を扱っていました。また、忍者の天気・方位・地形の読み方は科学的にも正しいものでした。ここでは、潜入や情報収集のための変装術や隠形術、得た情報を伝えるための伝達術、情報を持ち帰るための記憶術など、多岐にわたる総合的な技を紹介するとともに、実際にこれらの技について修行体験をすることができます。

#### 【主な修行体験】

天気を読む、道を教える、身を隠す  
時間を知る、情報を聴きとる、情報を伝える



体験のイメージ(その2 技をきわめよ)

#### ＜その3 心をみがけ＞

手を組合わせて真言を唱える忍者の動作(＝「印を結ぶ」)による精神安定効果が脳波実験で明らかになりました。ここでは、印をはじめ、忍者の呼吸法や瞑想など、集中力を高める精神統一の手段を紹介します。会場の特別映像にあわせて「臨・兵・闘・者・皆・陣・烈・在・前」の9つの印を結び、忍者が大切な場面で力を発揮するために行っていた心の準備を体験します。

#### 【主な修行体験】

印を結ぶ、呼吸・瞑想



体験のイメージ(その3 心をみがけ)

### ●忍者認定

本展に参加した全員に日本忍者協議会公認の「忍者認定証」が与えられます。

## [ご参考]

### 関連イベント情報

#### 忍者・忍術学講座-基調講演「忍者の歴史／忍者とその修行」、トークセッション

忍者といえば皆さんはどのようなイメージをお持ちでしょうか。本講演では、実在の忍者がいつから存在し、いつ消えたのか、そしてどんな修行をしてどのような術を使っていたのか、史実に基づいて解き明かします。

■日時:2016年7月9日(土) 13:00~15:30

■講師:山田雄司氏(三重大学人文学部教授)、川上仁一氏(伊賀流忍者博物館名誉館長・忍術研究者)

■会場:日本科学未来館7階会議室2 ■定員:80名

■参加費:無料 ■対象:小学5年生以上

■参加方法:2016年6月1日(水)12:00よりWEBにて事前申し込み(先着順)



山田雄司氏



川上仁一氏

#### 忍者食イベント「ごはんでござる。」～忍者の食事

戦国時代の武士や忍者はどのような食事をしていたのでしょうか。戦闘のあり方と非常時の食事について、歴史史料から探っていきます。講師による忍者と食についての講義後、当時忍者が食していたと思われる食材を使用したお食事をお楽しみいただけます。

■日時:2016年7月9日(土)17:00~18:30

■講師:山田雄司氏(三重大学人文学部教授) ■参加費:税込み2,160円(お食事代)

■会場:日本科学未来館7階会議室1、Miraikan Kitchen ■定員:30名

■対象:小学1年生以上

■参加方法:2016年6月27日(月)12:00よりWEBにて申し込み開始予定(先着順)

#### 忍者・忍術学講座①「忍者食の再現と食材の働き／忍者と火器」

古文書に沿って再現した忍者食から、食材の働きと調理の工夫を考え、忍者の知恵の一端をのぞきます。また、忍者が使用していた火薬やその爆発の原理についても紹介します。

■日時:2016年7月16日(土) 13:00~14:50

■講師:久松眞氏(三重大学社会連携研究センター特任教授・三重大学名誉教授)、荒木利芳氏(三重大学社会連携研究センター特任教授・三重大学名誉教授)

■会場:日本科学未来館7階会議室2 ■定員:80名 ■参加費:無料

■対象:小学5年生以上

■参加方法:2016年6月16日(木)12:00よりWEBにて申し込み開始予定(先着順)

#### 忍者食イベント「ごはんでござる。」～忍者食を科学する

戦国時代の武士や忍者はどのような食事をしていたのでしょうか。忍者の携帯食は我々のライフスタイルを豊かにできるのかどうか考えてみます。講師による忍者の食についての講義後、当時忍者が食していたと思われる食材を使用したお食事をお楽しみいただけます。

■日時:2016年7月16日(土)17:00~18:30

■講師:久松眞氏(三重大学社会連携研究センター特任教授・三重大学名誉教授)

■参加費:税込み2,160円(お食事代)

■会場:日本科学未来館7階会議室1、Miraikan Kitchen ■定員:30名

■対象:小学1年生以上

■参加方法:2016年7月4日(月)12:00よりWEBにて申し込み開始予定(先着順)

#### ワークショップ「伝達せよ！忍者のあぶり出し術体験」

忍者が使ったと思われる伝達術を再現し体験します。内容は、あぶり出しです。身の回りの食べ物を材料にしてあぶり出しを行います。

■日時:2016年7月31日(日) 1回目11:00~11:45 / 2回目14:00~14:45

■講師:加藤進氏(三重大学社会連携研究センター特任教授) ■参加費:常設展入館料のみ

■会場:日本科学未来館3階実験工房 ■定員:各回20名

■対象:小学1年生以上

■参加方法:2016年6月30日(木)12:00よりWEBにて申し込み開始予定(先着順)